



サルトリイバラ 棘のある茎が巻きひげでからみ、丸い液果が赤く熟す。



オトギリソウ 葉は楕円形で十字形に対生し、花弁と萼片には黒点がある。



スイカズラ 葉は長楕円形で丸い液果が通常2対つき、熟すと黒くなる。



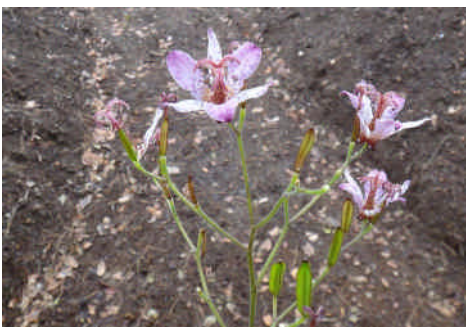
サクラタデ 細長い花序に桜色の花が並ぶ。花序がイヌタデほど太くない。



コセンダングサ 種子は細長く、先に3本の棘がある。



ハゼノキ 果実は偏球形でロウを含む。体質によってかぶれる。



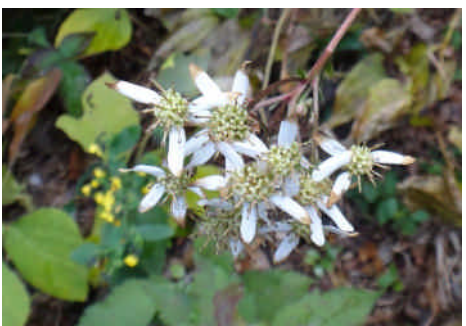
タイワンホトトギス 花茎が枝分かれし、紅紫色の斑点のある花を咲かせる。



アメリカセンダングサ 種子は扁平で、先に2本の棘がある。



キリ 果実は熟すと2つに裂け、翼のある種子を風で飛ばす。



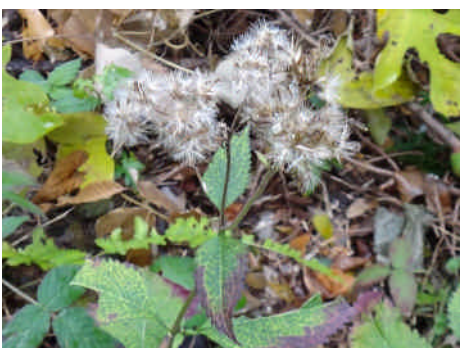
シラヤマギク 白い舌状花がまばらにつく。



コシオガマ 全体に腺毛があってべたべたし、筒形の花を咲かせる。



ヤマハギ 豆果は種子を1つ含み、熟しても自然には裂けない。



ヒヨドリバナ 果実は熟すと白い冠毛が開く。



メリケンカルカヤ 熟すと、花茎から何段にも白い毛が出る。